



Spot Lights for OUTDOOR MOD's	POLE MOD516PLU1
	施工時の注意 POLEの設置方法

《取付時の注意事項》


 取付工事は必ず有資格者が行って下さい。

施工に不備があると、発火・感電・落下・ポール転倒の原因となります。


工事不良による事故には一切の責任を負いかねます。施工は必ずこの説明書に従って下さい。

 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行って下さい。施工に不備があると、感電・火災・浸水の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外で使用しないで下さい。感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しないで下さい。感電・火災・浸水・ポール折れ・落下事故の原因となります。
- ランプ点灯中や、消灯直後は高温になってますので、素手で触れないで下さい。やけどの原因となります。
- 万一、煙りが出たり、変な臭いがするなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切り工事店に修理を依頼して下さい。異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となります。
- ポールはあらかじめ塗装されておりますので、投げたり、転がしたり、引きずったりしないようにしてください。塗装の剥がれやキズの原因となります。
- 屋外保管する場合は、梱包を解き風通し良くし枕木等に緩衝材を挟んで直接地面に置かないでください。塗装の剥がれ、キズの原因となります。
- ポールを養生する場合等、粘着テープを直接塗装面に貼らないでください。塗装剥離の原因となります。
- 建柱の際は、灯具部とポール部を外してポールを建柱した後で灯具部を取付てください。

 注意

- ポール灯を故意に揺すったり、ポールに衝撃を加えないでください。ポール折れ・落下事故の原因となります。
- ポールにぶら下がったり、上に登らないでください。ポール折れ・落下事故の原因となります。
- 塗装が剥げたり腐食が著しい等の異常状態のまま使用しないでください。すぐに工事店に修理依頼してください。
- ポール本体および基礎は、事前に取付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものを用意してください。基礎強度が不十分の場合は、ポール転倒の原因となります。
- 設置の際は電源配管工事、排水処理工事、D種接地工事をJIS C 3653（電力用ケーブルの地中埋設の施工法）に基づいておこなってください。感電、火災の原因となります。
- 電線工事は保護管を使用し、土中結線はしないでください。感電や故障の原因となります。
- 周囲温度は35℃以上では、使用しないで下さい。火災またはランプ短寿命の原因となります。
- 振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないで下さい。器具破損、劣化の原因、ランプ短寿命となります。
- 器具には寿命があります。3年に一回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切に処置して下さい。放置すると、火災、ポール折れ・落下事故の原因となることがあります。
- 器具本体及び結線部（特にネジ切り部）に砂泥、ゴミ等が付着しないようにしてください。漏電、故障、浸水等の原因となります。

 お手入れ、ランプ交換について

- ランプ交換、お手入れの際はポールにハシゴ等をかけないでください。ポール折れ・落下事故の原因となります。
- 汚れを落とす場合は、石けん水にひたしたやわらかい布を、よく絞ってからふきとり、乾いた布で仕上げて下さい。
- シンナーやベンジンでふいたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。変色、変質の原因となります。
- 指定以外のランプを使用すると火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切って、温度が十分に冷えてから行って下さい。やけど・感電の原因となります。
- ランプ交換の際には、適合ランプを確認してから、各部のなまえと取付け方法にしたがい、確実に行って下さい。不備があると、感電・火災・浸水の原因となります。
- 海岸付近等、塩害対策塗装が必要な場合は、ご相談ください。（この場合、海水中に没しての使用、常時海水がかかる場所には使用できません。）

ModuleX

Install Guide

MOUNTING

取付説明書 (取付装置)

取付内容		取付図	注意図	
	1. ポールの保管時の注意			
⚠	ポールはあらかじめ塗装されておりますので、投げたり、転がしたり、引きずったりしないようにしてください。 塗装の剥がれやキズの原因となります。			
⚠	屋外保管する場合は、梱包を解き風通し良くし枕木等に緩衝材を挟んで直接地面に置かないでください。 塗装の剥がれ、キズの原因となります。			
⚠	ポールを養生する場合等、粘着テープを直接塗装面に貼らないでください。 塗装剥離の原因となります。			
⚠	建柱の際は、灯具部とポール部を外してポールを建柱した後で灯具部を取付てください。			
	2. 配線時の注意			
⚠	設置の際は電源配管工事、排水処理工事、D種接地工事をJIS C 3653(電力用ケーブルの地中埋設の施工法)に基づいておこなってください。 感電、火災の原因となります。			
⚠	電線工事は保護管を使用し、土中結線はしないでください。 感電や故障の原因となります。			

取付内容		取付図	注意図	
	3. ポールの設置			
1	廃水処理を施す			
2	廃水処理ケーブル保護管を施す			
⚠	ポール本体および基礎は、事前に取付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものを用意してください。 基礎強度が不十分の場合は、ポール転倒の原因となります。			

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

TOKYO TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル

OSAKA TEL. 06-6305-3501
大阪市淀川区西中島5-6-9新大阪第一ビル9F

FUKUOKA TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名1-8-30-1

Spot Lights for OUTDOOR MOD's	POLE-ヘッド部 MOD516PLU1
	施工時の注意
	ヘッド部の取付方法
《取付時の注意事項》	
<div>⚠ 取付工事は必ず有資格者が行って下さい。</div> <div>施工に不備があると、発火・感電・落下・ポール転倒の原因となります。</div> <div>工事不良による事故には一切の責任を負いかねます。施工は必ずこの説明書に従って下さい。</div>	
<div>⚠ 警告</div> <div>●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行って下さい。施工に不備があると、感電・火災・浸水の原因となります。</div> <div>●表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外で使用しないで下さい。感電・火災の原因となります。</div> <div>●器具を改造しないで下さい。感電・火災・浸水・ポール折れ・落下事故の原因となります。</div> <div>●ランプ点灯中や、消灯直後は高温になってますので、素手で触れないで下さい。やけどの原因となります。</div> <div>●万一、煙りが出たり、変な臭いがするなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切り工事店に修理を依頼して下さい。</div> <div>異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となります。</div> <div>●ポールはあらかじめ塗装されておりますので、投げたり、転がしたり、引きずったりしないようにしてください。</div> <div>塗装の剥がれやキズの原因となります。</div> <div>●屋外保管する場合は、梱包を解き風通し良くし枕木等に緩衝材を挟んで直接地面に置かないでください。</div> <div>塗装の剥がれ、キズの原因となります。</div> <div>●ポールを養生する場合等、粘着テープを直接塗装面に貼らないでください。塗装剥離の原因となります。</div> <div>●建柱の際は、灯具部とポール部を外してポールを建柱した後で灯具部を取付てください。</div>	
<div>⚠ 注意</div> <div>●ポール灯を故意に揺すったり、ポールに衝撃を加えないでください。ポール折れ・落下事故の原因となります。</div> <div>●ポールにぶら下がったり、上に登らないでください。ポール折れ・落下事故の原因となります。</div> <div>●塗装が剥げたり腐食が著しい等の異常状態のまま使用しないでください。すぐに工事店に修理依頼してください。</div> <div>●ポール本体および基礎は、事前に取付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものを用意してください。</div> <div>基礎強度が不十分の場合は、ポール転倒の原因となります。</div> <div>●設置の際は電源配管工事、排水処理工事、D種接地工事をJIS C 3653（電力用ケーブルの地中埋設の施工法）に基づいておこなってください。感電、火災の原因となります。</div> <div>●電線工事は保護管を使用し、土中結線はしないでください。感電や故障の原因となります。</div> <div>●周囲温度は35℃以上では、使用しないで下さい。火災またはランプ短寿命の原因となります。</div> <div>●振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないで下さい。器具破損、劣化の原因、ランプ短寿命となります。</div> <div>●器具には寿命があります。3年に一回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切に処置して下さい。</div> <div>放置すると、火災、ポール折れ・落下事故の原因となることがあります。</div> <div>●器具本体及び結線部（特にネジ切り部）に砂泥、ゴミ等が付着しないようにしてください。漏電、故障、浸水等の原因となります。</div>	
<div>⚠ お手入れ、ランプ交換について</div> <div>●ランプ交換、お手入れの際はポールにハシゴ等をかけないでください。ポール折れ・落下事故の原因となります。</div> <div>●汚れを落とす場合は、石けん水にひたしたやわらかい布を、よく絞ってからふきとり、乾いた布で仕上げて下さい。</div> <div>●シンナーやベンジンでふいたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。変色、変質の原因となります。</div> <div>●指定以外のランプを使用すると火災の原因となります。</div> <div>●ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切って、温度が十分に冷えてから行って下さい。やけど・感電の原因となります。</div> <div>●ランプ交換の際には、適合ランプを確認してから、各部のなまえと取付け方法にしたがい、確実に行って下さい。</div> <div>不備があると、感電・火災・浸水の原因となります。</div> <div>●海岸付近等、塩害対策塗装が必要な場合は、ご相談ください。</div> <div>（この場合、海水中に没しての使用、常時海水がかかる場所には使用できません。）</div>	

ModuleX

Install Guide | LIGHTING FIXTURE

取付説明書 (照明器具)

取付内容		取付図	注意図	
<div><div></div><div>1</div><div>2</div><div>3</div></div>	ランプ取付		<div><div><div>⚠a</div></div><div>電源OFF</div><div></div><div>きれいな軍手</div></div>	
	本体からフードをまわしてはずす			
	シールドをまっすぐ引き抜く			
<div><div></div><div>1</div><div>2</div></div>	ランプを回して装着 (ツイストロック)		<div><div><div>⚠a</div></div><div>ランプ装着の際は電源を切り きれいな軍手等で根元を持ち、 まっすぐソケットに差込んで 回してください。</div></div>	
	オプション取付			
	フードにフィルタを入れる (2枚まで) フィルタ1枚の時はスペーサリング を入れる (2枚の時は不要)			
<div><div></div><div>1</div><div>2</div></div>	オプション取付		<div><div><div>⚠</div></div><div>フードはゴミ等付着がないことを ご確認の上、しっかりねじ込み 装着してください。 防水性能が損なわれる可能性 があります。</div></div>	
	結線方法			
	ポール部とヘッド部の1次側結線 をする 1次側結線した配線は管内に収める			
<div><div></div><div>1</div></div>	結線方法		<div><div><div>1</div></div></div>	
	接続が不十分な場合、漏電 故障等の原因となります。			

取付内容		取付図	注意図	
<div><div></div><div>1</div><div>2</div></div>	器具の設置			
	ポール側に灯具をしっかりと奥まで 差し込む			
	M6六角穴付止めネジ でしっかりと固定してください。			
<div><div></div><div>1</div><div>2</div></div>	ポール側の1次側電線を必ず張力 止めをおこなってください。 接続不良の原因となります。		<div><div><div>⚠</div></div><div>ポール側の1次側電線を必ず張力 止めをおこなってください。 接続不良の原因となります。</div></div>	
	器具本体及び結線部に砂、泥、 ゴミ等が付着しないようにして ください。 漏電、故障、浸水等の原因と なります。			

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

TOKYO TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル

OSAKA TEL. 06-6305-3501
大阪市淀川区西中島5-6-9新大阪第一ビル9F

FUKUOKA TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名1-8-30-1

■器具の寿命について

照明器具には寿命があります。
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1解説による)

- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る恐れがあります。

■保証について

保証期間

弊社独自の長期保証期間を定めています。

保証内容

製品の不具合が発生した場合製品毎の保証期間と条件によって無償修理
または無償交換致します。照明器具の施工により破損や施工に関わる部材などは
保証の対象外になります。

修理のご依頼について

保証期間が過ぎている場合、また、保証条件にあたらな場合は、
有償修理とさせていただきます。

保証条件

詳細な保証条件につきましては、「保証書」に記載しております。

※詳細につきましては、弊社営業担当へお問い合わせください。

■アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

ModuleX

ModuleX Maintenance

ModuleXを安心してお使い頂くために

MOD-516PLU1

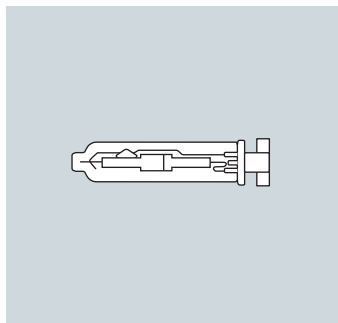
MOD-516PLU1

ModuleXを安心してお使いいただくために



適合電圧 100V
消費電力 27W

オプション装着 Filter×2枚 装着可能
型番記載 器具ボディ内側にシール記載



交換用適合ランプ

PHILIPS
型番
CDM-Tm 20W/830

定格寿命 12,000時間
※ランプ交換の際は必ず電源をお切りください

安全にメンテナンスしていただくために《必ずご確認ください》		
⚠ 警告：誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。		🚫：禁止事項
⚠ 注意：誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。		🛑：厳守事項
⚠ 警告	🛑	器具やランプの取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)
	🛑	ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因)
	🚫	点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)
	🚫	布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)
	🚫	器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)
	🛑	器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。(落下・感電・火災の原因)
	🚫	器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)
	🚫	濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)
⚠ 注意	🛑	煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)
	🛑	スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように取付してください。(誤作動の原因)

■ランプ、オプションの交換について

取付内容		取付図	注意図	
1	ランプ取付 本体からフードをまわしてはずす			
2	シールドをまっすぐ引き抜く			
3	ランプを回して装着 (ツイストロック)			
⚠ a	ランプ装着の際は電源を切り きれいな軍手等で根元を持ち、 まっすぐソケットに差込んで 回してください。			
1	オプション取付 フードにフィルタを入れる (2枚まで)			
2	フィルタ1枚の時はスペーサリング を入れる (2枚の時は不要)			
⚠	フードはゴミ等付着がないことを ご確認の上、しっかりねじ込み 装着してください。 防水性能が損なわれる可能性が あります。			
1	首振り角度の調整 締めつけツマミを緩める			
2	照射方向を定める			
3	締めつけツマミを灯具がしっかり 固定されるまで締めつける			